

シラス調査情報(No.2)

平成 30 年 5 月 15 日(火) に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵稚仔調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査（水深 150m からの鉛直曳き）、ニューストーンネットによる仔稚魚採集調査（表層曳き）、および海洋観測調査を行いました。



調査船いばらき丸(179トン)

【調査結果】

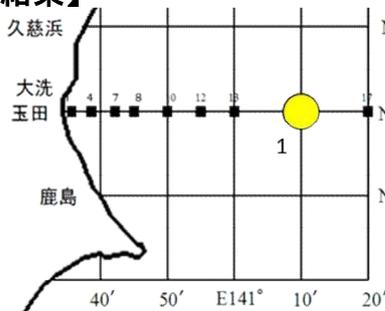


図1 カタクチイワシ卵採集結果

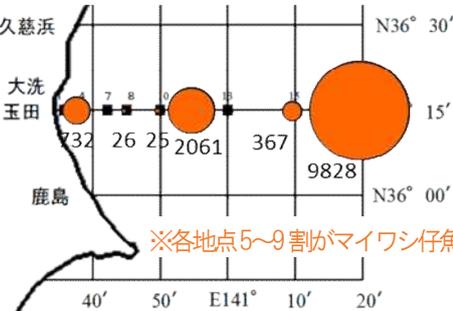


図2 イワシ類仔魚採集結果
 (マイワシ, ウルメイワシを含む)

- 調査点
 (上の数字は地点番号)
- 採集量
 (下の数字は採集数)

表 調査点及び海洋観測結果

調査位置 (北緯36° 15')	st(調査点)	1	4	7	8	10	12	13	15	17
	経度		140° 35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141° 00'	10'
離岸距離(マイル)		1	4	8.5	11	16	21	26	36	46
水深(m)		12	24	37	50	117	270	510	770	1000
観測結果	水温(°C) 0m	17.7	17.2	16.5	17.1	16.9	19.2	20.4	19.7	19.8
	50m	-	-	-	-	13.3	16.6	16.5	15.2	15.9
	100m	-	-	-	-	12.9	14.4	14.1	13.6	12.9
	流向° (10m)	0	232	67	282	46	237	279	197	237
	流速Kt(10m)	0.0	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	0.8	0.3	0.5

【まとめ】

調査ラインの水温は、表層で 16~20°C 台、水深 100m 層では 12~14°C 台でした。また、潮流は 140° 55' E 以東では逆潮~込潮（南~西向きの潮）が観測されました（上表）。

カタクチイワシ卵はわずかでしたが、イワシ類仔魚は沖合域を中心に先月を上回り、近年では最も多く採集されました（図 1, 2）。特に St. 17 では約 9,800 尾の採集があり、9 割がマイワシ仔魚でした。その他の地点においても、採集されたイワシ類仔魚のうち 5~9 割がマイワシ仔魚であり、カタクチイワシ仔魚は 1~4 割、ウルメイワシ仔魚はわずかでした。

4 月の調査に引き続きマイワシ仔魚が多く採集されたことから、6 月のシラス漁は、マイワシシラスの割合が高い状態が継続すると考えられます。

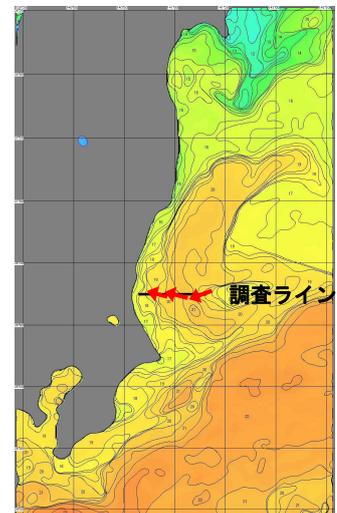


図3 NOAA衛星画像(5/15)